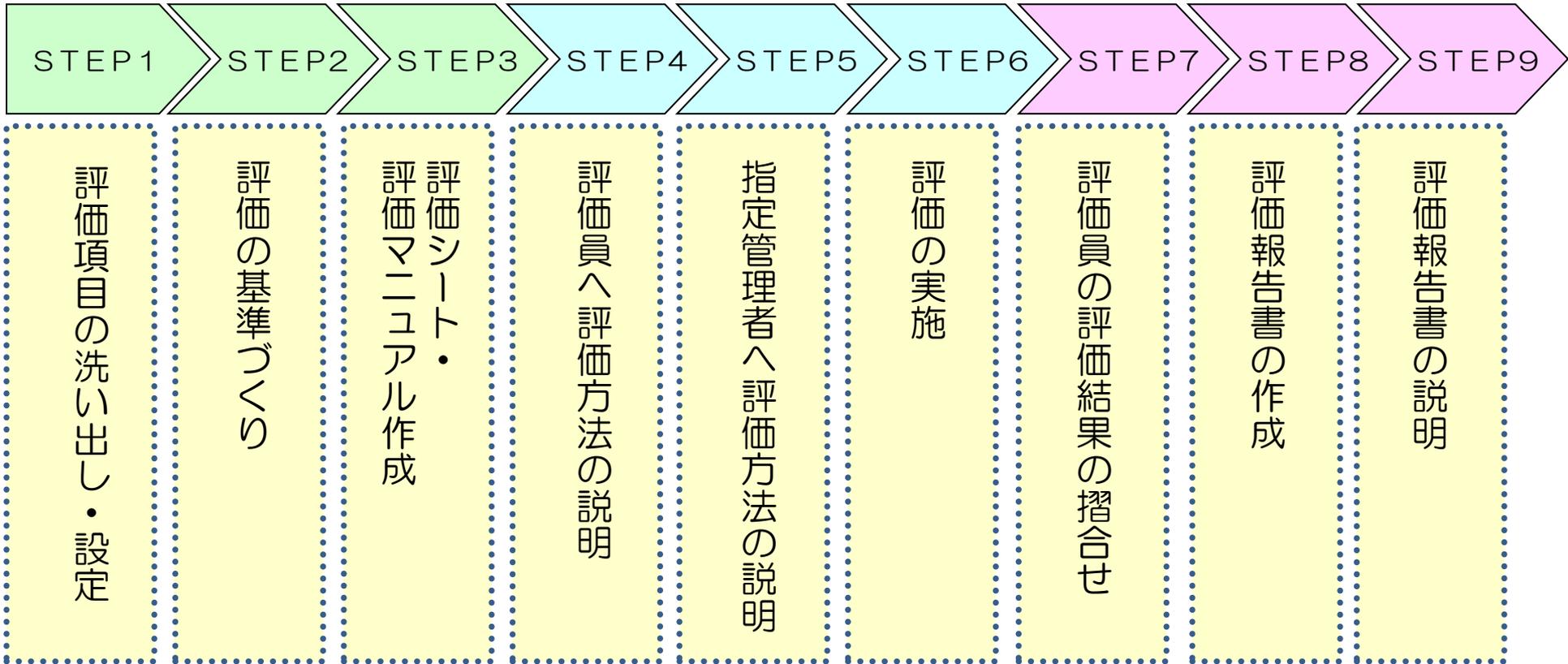


第三者評価の標準的な工程



設計が重要

施設に合わせた分類と評価項目の設計
→カスタマイズすることで効果的な評価
→分類したカテゴリで統一規格にすることでコスト削減

効果的な評価

→評価員により結果に大きな差が出ないようにする
→自己評価を通じて見直しと今後の目標を再設定

良い点と改善点の明確化

→良い点は公平に評価する
→課題がある場合は問題の根源をトレース